令和７年度事業計画

（令和７年７月１日から令和８年６月３０日まで）

１．基本方針

森林は、水資源の確保、災害の防止など、私達の生活に限りない恵みと潤いを与えてくれている。平成１６年７月に「紀伊山地の霊場と参詣道」が周辺の森林などの「文化的景観」も含めて世界遺産に登録されて以来、森林や緑が持つ「癒し」等が再認識され、また、森林から産出される木材は、再生が容易な循環資源であり、まさしく環境の世紀といわれる２１世紀にふさわしい資源である。

このように優れた森林・緑資源を次世代へ引き継ぐため、森林を社会全体で支える意識の醸成を図り、緑の募金活動等により普及啓発するとともに、県民参加の森林づくりを定着させる各種事業を展開するものとする。

２．事業計画の概要

【緑化事業】

県民の緑化意識の高揚と国民参加の森林づくりを推進するため、緑化イベント等の普及啓発活動や各種緑化コンクールの実施、森林ボランティア支援活動、みどりの少年団並びに青少年の育成活動の推進に取り組むことにより、和歌山の森林を守り育むため、県内全域へ緑化運動の拡大を推進する。

（１）地球環境を守る森林・緑についての普及啓発活動

ＰＲイベントの実施やイベントへの出展、ホームページ・緑化啓発パンフレット及びポスターによる情報発信等により、緑化運動の趣旨等を広く県民へ普及啓発する。

（２）国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの実施

青少年が緑について考える機会を提供するため、県内の小・中・高等学校の児童生徒を対象に、緑化ポスター原画コンクールを実施する。
国土緑化運動・育樹運動ポスター原画の優秀作品については、（公社）国土緑化推進機構が実施する中央審査会に応募する。

（３）森林ボランティア団体の活動促進

森林ボランティアリーダー養成のための講習会や間伐等の森林づくり活動を体験する教室の開催により、県民のボランティア活動への参加促進と森林ボランティア団体の活動促進を図る。

（４）かしの木バンクの運営

次代を担う子供達が、樹木の種子採取や苗木育成を通じて、森林や緑に対する関心を高め、その重要性を理解してもらい、併せて森づくりや地域の緑化を推進することを目的として、ドングリを貯めると苗木がもらえる「かしの木バンク事業」を実施する。また、かしの木バンクに集められたドングリにより育てられた苗木を、配布・活用する。

① ドングリ受付期間：１０月１日～１１月３０日
② 苗木払戻期間：２月１５日～３月３１日
③ 苗木単価：ウバメガシ・クヌギ・コナラ・アラカシ　１本／１００ドングリ
　上記以外の郷土樹種　１本／２００ドングリ

【青少年育成事業】（予算区分は緑化事業）
次代を担う少年少女に、みどりのもつ経済的、公益的機能を理解してもらい、自然に親しみ、みどりを愛する豊かな人間性をもった社会人に育てることを目的に、緑化思想の普及啓発に重点的に取り組む。

（１）みどりの少年団活動支援事業
「緑を愛し、緑を守り・育てる心を養う」ことを目的に、青少年を育成するみどりの少年団の活動を支援するため助成金を交付する。
① 助成対象者：和歌山県みどりの少年団連盟に登録した団体
② 助成限度額：20,000円／１団体

（２）都市と山村みどりの少年団交流集会
県内各地のみどりの少年団員が集まり、自然体験学習や各少年団による活動発表など、共同生活を通じて交流を深め、今後の活動を一層推進するため交流集会を実施している。今年度の交流集会で実施する活動発表大会では、活動発表内容の審査を実施し、優秀賞に選ばれた団体は、令和８年度の公益社団法人国土緑化推進機構主催「みどりの奨励賞」に推薦する。
なお、みどりの奨励賞の審査会で入賞した団体は、令和８年秋季に県内で開催される「全国緑の少年団活動発表大会（第４９回全国育樹祭併催行事）」において、活動発表を行う。

（３）全国育樹祭機運醸成事業
令和８年度に第４９回全国植樹祭２０２５わかやまが「育てて使おう　地球に優しい　緑の資源」をテーマに和歌山県で開催される。
そのため、みどりの少年団を中心に木製プランターカバーを製作し、全国育樹祭に向けて機運を高めるとともに、全国育樹祭の式典イベント会場をたくさんの花で飾り、参加者をお迎えする。

（４）みどりの少年団ＰＲ動画の製作
年間を通じてみどりの少年団活動の動画を撮影し、令和8年に開催される全国みどりの少年団活動発表大会においてＰＲ動画を放映する。
【動画内容】
①みどりの少年団街頭募金
②「わかやま森林と樹木の日」みどりの少年団木工イベント
③みどりの少年団交流集会
④みどりの少年団緑化活動

【緑の募金事業】
森林や緑は、地球温暖化防止をはじめ、私達に限りない恵みを与えてくれる。人類共通のこのかけがえのない財産を守り育て、みどり豊かで活力と潤いのある故郷づくりを目指し、県民総参加の緑化運動を展開するため「緑の募金」を推進する。
募金運動の展開に当たっては、森林・環境問題に対する県民の関心の高まり、社会貢献活動への意識の高まりに対応した取り組みを強化し、県土緑化運動の中核的な役割を果たしていけるよう県民に幅広い協力をお願いする。また、緑の募金を活用した助成事業については、効率的かつ積極的な事業運営を図る。

（1）募金目標額　　１４,０００,０００ 円

（2）重 点 期 間　　［秋期］　令和７年９月１日　～　１０月３１日
［春期］　令和８年３月１日　～　５月３１日
（緑の募金全国一斉強化月間　令和８年４月１５日　～　５月１４日）

（3）実 施 地 域　　和歌山県内一円

（4）募 金 方 法　　家庭募金、街頭募金、職場募金、企業募金、学校募金、その他

（5）募金の使途
①緑の募金事業
県内ボランティア等による森林保全活動や地域緑化活動、県内学校における森林学習活動や学校緑化等を支援する。

・事業の募集期間　第１次：　令和７年６月２０日　～　７月２２日
第２次：令和７年１０月２０日　～　１１月２０日（予定）
・助 成 対 象 者　地方緑化推進会、市町村緑化推進会、県内の学校、自主的・組織的な活動で事業を完遂できる営利を目的としない民間団体等
・助成額（予算額）　１３,０００,０００ 円
・留 意 事 項 等　別紙案のとおり

②緑の募金活動
・緑の募金の趣旨を広く県民に周知するため、リーフレットを作成し、各地方・市町村緑化推進会を通じて各学校等に配布するとともに、「緑の募金ポスター」や「緑の募金だより」を活用したＰＲ活動を行う。リニューアルした本会のホームページを随時更新し、啓発を進める。
・家庭募金の拡大・推進を図るため、各市町村に協力を呼びかけ、社会情勢を踏まえつつ推進する。
・学校募金は、教育委員会等に協力を依頼し、県内の各学校に対してお願いする。
・職場募金は、各地方緑化推進会、市町村緑化推進委員会を通じ、各組織に協力をお願いする。

・企業募金は、関係団体等に対しダイレクトメール等により協力を依頼する。また、募金型自動販売機の設置を進める。

・街頭募金は、「緑の募金全国一斉強化月間」に合わせ、みどりの少年団と協同で、県内一斉に募金活動を実施する。

③普及啓発資材の購入

（緑の羽根・リーフレット・花の種子・木製しおり・封筒等）

・予算額　　２，１００，０００ 円

④中央交付金

・緑の募金中央団体である（公社）国土緑化推進機構が行う全国規模での緑化活動に要する経費の交付（緑の募金による森林整備等の推進に関する法律第１８条）

・予算額　募金実績額に応じ算出

【緑の孫基金事業】

孫子の誕生、成人、結婚等の記念や森林環境の保全に賛同する方々から、募金を募り、植樹・育樹を通じて、環境保全意識の高揚、都市住民との交流、地域の活性化等を図る。

（１）森林整備事業

基金で造成した森林の整備

①　予定箇所：転軸山森林公園内ゲンジの森（高野町高野山地内）

②　実施内容：歩道整備、森林病害虫防除対策

【世界遺産の森林を守ろう基金事業】

平成１６年７月に世界遺産に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」には周辺の「文化的景観」も含まれている。この「文化的景観」のひとつである森林を保全する目的で、県民の方や企業から寄附を募り、世界遺産周辺の森林の整備・保全を推進する。

（１）普及啓発活動

ホームページ等を通じて広く一般の方にＰＲ活動を行うと共に、多額の寄付をいただいた個人及び法人等に対して顕彰を行い「基金」の推進、発展に資する。

（２）森林整備事業

世界遺産周辺のバッファゾーンの森林において、市町村が有する公有林等の中からシンボリックな場所を選定し、景観維持や下刈り、間伐などの整備を行う。

①　予定箇所：高野参詣道黒河道周辺
（九度山町大字市平 地内）

②　実施内容：間伐、林内整理

２．年間活動計画（令和７年７月１日～令和８年６月３０日）

年 月	実 施 事 項
令和７年７月	・緑の募金事業（第１次）の募集（６／２０～７／２２） ・都市と山村みどりの少年団交流集会・活動発表大会の開催 （７／３０～７／３１）
令和７年８月	・令和７年度第１回 運営協議会の開催 ・全国緑化推進委員会連絡協議会総会・国土緑化推進機構通常総会・ 全国緑の少年団連盟総会に参加（東京都）
令和７年９月	・令和７年度第１回 理事会の開催 ・令和７年度 評議員会の開催 ・緑の募金運動（秋期）の展開（９／１～１０／３１） ・緑の募金事業のＰＲ活動（９月～１０月）
令和７年１０月	・かしの木バンク事業のドングリ受付開始（１０／１～１１／３０） ・国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール県審査会の開催 （１０／２１） ・第４７回全国育樹祭（福井県）（１０／１９、１０／２０） ・近畿地区緑化推進協議会総会に出席（滋賀県） ・緑の孫基金事業の実施（１０月上旬～令和７年５月末）
令和７年１１月	・緑の募金事業（第２次）の募集（１０／２０～１１／２０）（予定）
令和７年１２月	・全国緑化推進委員会連絡協議会に出席（東京都）
令和８年１月	・緑の募金実績の取りまとめ・報告（国土緑化推進機構） ・緑の募金運動（春期）の準備（普及啓発資材の購入）
令和８年２月	・かしの木バンク事業の苗木払戻（２／１５～３／３１）
令和８年３月	・全国緑化運動の展開 ・緑の募金運動（春期）の展開（３／１～５／３１）
令和８年４月	・緑の募金全国一斉強化月間（４／１５～５／１４） ・県下一斉街頭募金活動の実施
令和８年５月	・令和７年度緑の募金事業の完了・実績報告 ・令和７年度第２回運営協議会の開催
令和８年６月	・令和７年度緑の募金事業の助成金交付 ・令和７年度第２回理事会の開催